

今号では、社会教育指導班から「学校運営協議会を活用した学校運営強化に向けたポイント」、義務教育指導班から「新しいかたちの学びの授業力向上推進事業」、高校学校教育指導班から「初任段階教員研修」について紹介します。

社会教育指導班

各学校では第1回学校運営協議会が開催されたところと思いますが、今回は改めて学校運営協議会の目的を踏まえて、学校運営強化のポイントを整理します。

学校運営協議会を活用した学校運営強化に向けたポイント

学校運営協議会の設置の目的

保護者及び地域住民等が学校運営に参画し学校との連携を強めることにより、学校と保護者及び地域住民等が信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善並びに幼児、児童及び生徒の健全育成を図る。

学校運営協議会の目的を果たすことができているか次の項目をチェックしてみましょう。

学校運営協議会において各委員から発言はあるか。(一部の委員のみが発言していないか)

- 協議のポイントを絞り、熟議の場の設定をする。
- 課題別部会を設け、少人数で発言しやすい環境を整える。

学校運営の改善につながっているか。

- 学校が抱えている課題を委員と共有し、熟議の場を設定する。
- 学校運営の改善につながる委員を中心とした活動を検討する。

学校と地域で育てる子ども像が明確になっているか。

- 学校と地域で育てる子ども像を明確にするための熟議の実施。
- 常に学校運営協議会において、育てる子ども像を共有する。

協議された取組等が学校任せになっていないか。

- 地域で子どもを育てるという当事者意識をもてるように委員向け研修会等を実施する。

学校運営協議会

委員

委員が意見を述べるだけでなく、当事者意識をもって行動につなげることが重要です。目標や課題を明確にし、育成する子ども像を共有することで、「学校だけ」でなく、地域の方々が自分事として子どもたちの成長に参画することにつながります。



学校運営を強化するため、地域における共通の目標(子ども像)を明らかにするために「熟議」を行う

教育委員会

- 委員の役割についての再説明
- 委員の研修の場・機会の確保
- 委員の交流
- 地域人材の掘り起こし
- 人材の育成
- 学校運営協議会の状況把握

参画

地域住民

コミュニティ・スクール等についてお困りのことがあれば石狩教育局社会教育指導班只野まで御相談ください。

tadano.kouta@pref.hokkaido.lg.jp

委員をはじめ、地域住民等による学校支援参画(当事者意識のある行動)

- 例) CS委員が中心となって地域の企業に声をかけ挨拶運動を行う
- 例) 不登校児童生徒のサードプレイスの設置
- 例) ボランティアによる小学校での読み聞かせ活動 など

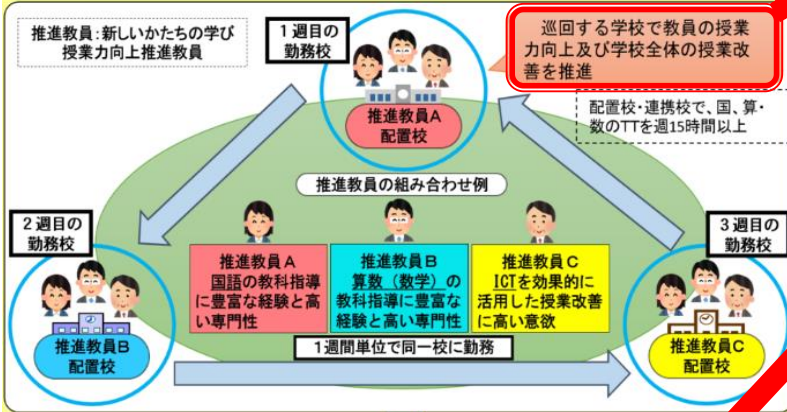
義務教育指導班

新しいかたちの学びの授業力向上推進事業

事業内容

千歳市、恵庭市、石狩市の小学校6校が配置校となり教員の授業力向上に向けた取組を推進しています。

推進教員がグループで配置校を巡回



- ・教員の授業力向上及び学校全体の授業改善を推進
- ・連携校における授業改革を推進

重点1

資質・能力の確実な育成・定着

- ・推進教員がグループで配置校を巡回
- ・推進教員をグループ又は単独で連携校に派遣

重点2

学校組織の強化・活性化
→人材育成

推進教員をグループ又は単独で連携校に派遣

教科指導やICTの活用のスペシャリストである「新しいかたちの学び授業力向上推進教員」が2~3名のグループとなり、チーム・ティーチングによる授業改革や校内研修での資料提供、教員との協議等を実施するほか、配置校以外の学校(連携校)へも巡回することで地域全体の学力の向上を図る事業です。これは、石狩管内教育推進の「重点1」及び「重点2」につながるものです。今後、配置校や連携校での取組の成果を管内に周知していきます。

(義務教育指導班主任指導主事 岸 依美)

高等学校教育指導班

初任段階教員研修1年次第I期の遠隔研修が今月からスタートすることから、今回は、今年度の各年次研修のポイントについてまとめましたので、御覧ください。

1 年次研修

教諭の職務の遂行に必要な事項(北海道教育の現状等及び生徒指導、学習指導、進路指導等)に関する実践的な研修を行います。特に集合研修では、**教科指導における指導計画の作成などの演習**を行い、授業改善を図ります。

2 年次研修

学校視察を通じて、学習指導や学校経営等に関する実践的な研修を行います。特に**視察した授業において、ジョブシャドーイングした内容について、指導主事と協議し、自身の授業を見直し、授業改善へとつなげます。**

3 年次研修

講話や協議を通じて、キャリア教育や地域等との連携に関する実践的な研修を行います。特に**地域の教育資源を活用した教育活動の充実について、外部講師による講話で理解を深め、また、自校のキャリア教育の成果と課題を協議します。**

4 年次研修

講話や協議、演習等を通じて、学習指導や生徒指導等に関する実践的な研修を行います。特に**先輩教員による講話により、学年・学級経営の実際、生徒理解及び学校経営への参画**について理解を深めます。

5 年次研修

講話や協議、演習等を通じて、学習指導や学校組織マネジメント等に関する実践的な研修を行います。特に**先輩教員による講話により、教員としてのキャリアデザインを考察し、また、ミドルリーダーとしての役割**について協議します。

日常を離れ、研修ができる貴重な機会となるはずですが、

各研修に皆様の成果や課題、日頃の悩み等を持ち寄り、一緒に学びを深め、課題を解決していきましょう。

(高等学校教育指導班主査 鈴木 肇)